

成果指標設定調書

【成果指標の設定】

成果指標設定年度 平成29年度

市町村名	富士見市			
提案事業名	地域でつくる支え愛コミュニティ事業			
事業期間	平成30年度	～	平成30年度	
事業の必要性、目的	<p>水谷東地域は、水害の歴史を背景として、「向こう三軒両隣困ったときの助け合い」を合言葉とする組織的な防災・防犯コミュニティづくりを行っており、その活動は、消防庁や警察庁のモデル事業に選定されており、自助・共助の先駆的地域である。</p> <p>しかし、全国的な高齢化の波にもれず、高齢化が進行している一方で、年少人口比率は市全体と比較して大きく変わらず、新しい住宅が建ちはじめるなど、新たな世帯流入の兆しが見える。</p> <p>この好機を逃さず、これまで水谷東地域の防災・防犯コミュニティの中心を担ってきた水谷東3丁目地域内に、未来の地域活動を担っていく子どもに焦点をあてた新たな地域コミュニティづくりの場として、水谷東地域コミュニティ拠点を創出し、地域の発展につなげる。</p>			
成 果 指 標	(成果を検証する指標) 町会や地域の活動への参加			
	(成果検証の具体的な方法) 市民意識調査と同様の比率で水谷東地域にアンケートを実施			
	(上記の指標を設定した理由) 事業の焦点としている子どもを受け入れる体制は、地域の担い手によって形作られる。したがって、地域活動に地域住民が参加し、地域活動が活発化することが、事業の成功につながるため、上記の指標を設定する。			
	(成果の目標値)			
	現状値 (H27年8月現在)	44.5% (市民意識調査)	目標値 (H33年7月時点)	50%
	(施設建設等の場合)			
年間利用者数(目標) (人)	6,000	稼働率(目標) (%)	50%	
住民への公表方法及び特記事項	市広報紙、ホームページ等を通じて市民への公表を行う。			

【成果指標と構成事業の関連性】

平成30年度 構成事業

構成事業名	概要・成果指標との関連性	事業費(千円)
① 支え愛コミュニティ事業	ハード 防災・防犯コミュニティの中心となってきた水谷東3丁目地域内に、未来の担い手として期待される子どもを中心とした新たな地域コミュニティづくりの場として、水谷東地域拠点を創出する。	70,513
② 子ども支え愛のコミュニティ事業	ソフト 水谷東地域において、拠点を中心とした様々な地域活動や、地域の絆を活かした助け合いの取組みを活性化することにより、地域における子どもの居場所づくりを促進し、水谷東地域を子どもが住みよい子育て世代に魅力的な地域として発展させる。	0
③		
④		
⑤		
⑥		
合計		70,513

【成果指標の達成見込み】

目標達成のための具体的な方策	水谷東地域全体の地域活動参加機運を高め、また、広く取組みを知っていただくため、ホームページやSNS、広報紙を用いて広くPRする。また、水谷東地域の全体会議としての側面を持つ、水谷東地域安心安全ネットワーク協議会において、活動状況を共有することによって、子どもを起点とした新たな地域力の創出を図る。
成果指標の達成見込み	拠点を中心として、新たに子どもを受け入れるという新しい体制づくりに向かって地域活動が活発化し、これまで以上に地域活動を身近に感じる人が増え、活動の認知度も高まることが期待されるから、達成可能と見込む。